茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2026年第43週
（10月19日～10月25日）

【今週の全数把握対象疾患報告数】✍
- 2類感染症：結核7件
- 4類感染症：E型肝炎1件、レジオネラ症1件
- 5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症1件、梅毒1件、破傷風1件、百日咳1件

令和8(2026)年10月29日発行

【掲載日について】

週報のホームページ掲載は、原則毎週木曜日16：00以降の予定です。

ただし、祝日等の関係により、掲載日が木曜日以降となる場合があります。

また、年末年始や大型連休等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

- この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立健康危機管理研究機構　感染症情報提供サイト（https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html）をご覧ください。

定点把握対象疾患のうち、性感染症定点（性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症）および基幹定点（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症）については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター
Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center
茨城県衛生研究所【編集・発行】
電話：029-241-6652
FAX:029-243-9550

全数把握対象疾患　報告数　2026年第43週

類型	疾患名	茨城県（診断週）					
		39週	40週	41週	42週	43週	年累計
1類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
2類	急性灰白髄炎						
	結核	4	9	3	6	7	299
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群						
	中東呼吸器症候群						
	鳥インフルエンザ（H5N1）						
	鳥インフルエンザ（H7N9）						
3類	コレラ						
	細菌性赤痢						4
	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	1	4		86
	腸チフス						
	パラチフス						
4類	E型肝炎					1	20
	ウエストナイル熱						
	A型肝炎			1			7
	エキノコックス症						
	エムポックス						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林病						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						1
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						1
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9除く）						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						5
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発しんチフス						
	ボツリヌス症						
	マラリア				1		1

全数把握対象疾患　報告数　2026年第43週

類型	疾患名	茨城県(診断週)					
		39週	40週	41週	42週	43週	年累計
4類	野兎病						
	ライム病						
	リッサウイルス感染症						
	リフトバレー熱						
	類鼻疽						
	レジオネラ症	4	3	1	3	1	90
	レプトスピラ症						
	ロッキー山紅斑熱						
5類（全数）	アメーバ赤痢						9
	ウイルス性肝炎（E型・A型肝炎を除く）						4
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		1				11
	急性弛緩性麻痺						
	急性脳炎	1			1		13
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病			2			6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					15
	後天性免疫不全症候群	1		1			21
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				9
	侵襲性髄膜炎菌感染症						2
	侵襲性肺炎球菌感染症		1	1	1	1	55
	水痘（入院例に限る）	2					21
	先天性風しん症候群						
	多剤耐性緑膿菌感染症（※）		1		2		12
	梅毒			3	3	1	133
	播種性クリプトコックス症	1					1
	破傷風					1	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳	1	1	2	2	1	112
	風しん						
	はしか（麻しん）						7
	薬剤耐性アシネトバクター感染症						

※2026年4月6日（2026年第15週）より全数把握対象疾患に追加

<2026年第43週の保健所別報告数>

	保健所名										合計
疾患名	中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ケ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	
結核	1	0	0	1	1	0	3	0	1	0	**7**
E型肝炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	**1**
レジオネラ症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	**1**
侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	**1**
梅毒	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	**1**
破傷風	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	**1**
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**1**

定点把握対象疾患　定点当たり報告数　2026年第43週

定点種別	疾患名	茨城県					
		39週	40週	41週	42週	43週	
		定点当	定点当	定点当	定点当	定点当	報告数
急性呼吸器感染症（ARI）	インフルエンザ	12.50	13.60	13.40	9.91	8.09	550
	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	1.46	2.00	1.72	1.12	0.90	61
	急性呼吸器感染症(※)	55.22	76.24	80.37	65.19	67.75	4,607
小児科	RSウイルス感染症	1.00	1.08	1.32	1.26	1.24	47
	咽頭結膜熱	0.00	0.21	0.11	0.08	0.11	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.79	2.92	3.45	2.95	2.61	99
	感染性胃腸炎	2.16	3.39	2.68	2.63	2.82	107
	水痘	0.13	0.05	0.03	0.11	0.13	5
	手足口病	0.71	0.95	1.21	0.71	0.71	27
	伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	突発性発しん	0.24	0.29	0.34	0.11	0.18	7
	ヘルパンギーナ	0.84	1.13	2.66	1.26	1.32	50
	流行性耳下腺炎	0.00	0.03	0.08	0.00	0.03	1
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	流行性角結膜炎	0.35	1.12	1.24	0.82	1.12	19
基幹	細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	無菌性髄膜炎	0.00	0.08	0.00	0.00	0.00	0
	マイコプラズマ肺炎	0.62	0.92	1.00	0.77	1.31	17
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0

（※）咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

＜今週のコメント＞

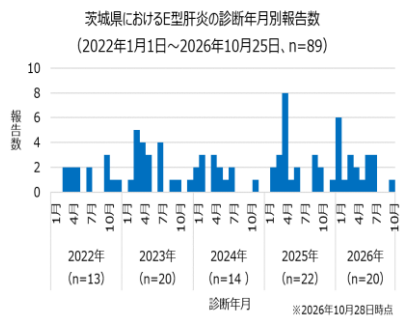
＜E型肝炎に注意しましょう～豚肉やジビエは十分に加熱を～＞

茨城県では、2026年第43週にE型肝炎の報告が1例あり、今年の累積報告数は20例となりました。近年の同時期の報告数は10～20例で推移しており、2026年第43週は前年同時期と同数となっています。2022年から2026年第43週まで直近約5年間に報告された89例のうち、男性が68例（76%）、50代以上が73例（82%）を占めています。また、感染経路は不明な症例が多いものの、経路が推定された症例では経口感染が大半を占めています。

E型肝炎はE型肝炎ウイルスによる感染症で、潜伏期間は通常2～10週間程度、症状として倦怠感、食欲不振、黄疸などを呈し、多くは1か月程度で自然治癒するとされていますが、まれに重症化する場合もあります。

主にウイルスに汚染された食品や水を口にすることで感染し、国内では、加熱不十分な豚肉や豚レバー、イノシシやシカなどの肉を介した感染例が報告されています。

E型肝炎の感染を予防するため、豚肉やジビエなどは中心部まで十分に加熱し、生肉を扱う箸やトングは食事用と使い分けましょう。



基本属性（性別・年代別・推定感染経路別報告数）
（2022年1月1日～2026年10月25日、n=89）

		報告数	割合
性別	男性	68	76%
	女性	21	24%
年代	10歳未満	1	1%
	10歳代	0	0%
	20歳代	1	1%
	30歳代	3	3%
	40歳代	11	12%
	50歳代	21	24%
	60歳代	17	19%
	70歳代以上	35	39%
推定感染経路*	経口感染	40	45%
	動物・蚊・昆虫等	2	2%
	不明	47	53%

*感染症法に基づく発生届の記載内容を集計したものであり、感染経路が確定されたものではありません。

（この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。）

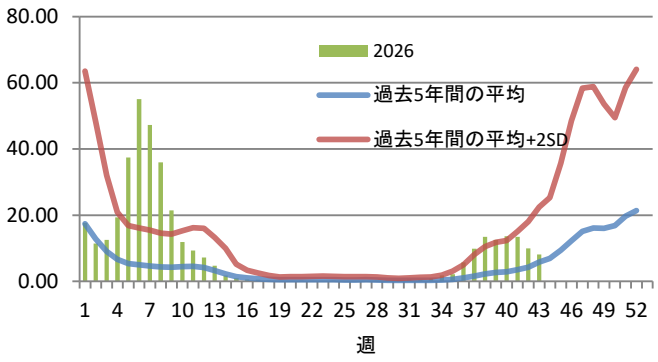
【定点把握対象疾患】保健所別 定点当たり報告数及び報告数 2026年第43週

定点種別	疾患名/保健所		中央	ひたちなか	日立	潮来	竜ケ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	定点当計
急性呼吸器感染症（ARI）	インフルエンザ	定点当	4.75	10.38	16.80	6.33	6.64	11.17	7.67	3.29	2.40	11.71	8.09
		報告数	19	83	84	38	73	67	69	23	12	82	550
	COVID-19	定点当	0.25	0.63	1.40	0.67	1.36	1.50	0.56	0.71	0.80	0.86	0.90
		報告数	1	5	7	4	15	9	5	5	4	6	61
	急性呼吸器感染症（※）	定点当	43.00	71.75	102.00	31.67	52.82	119.17	57.33	30.57	78.00	106.43	67.75
		報告数	172	574	510	190	581	715	516	214	390	745	4,607
小児科	RSウイルス	定点当	0.00	0.20	0.33	0.67	1.33	2.00	1.60	0.00	0.00	5.25	1.24
		報告数		1	1	2	8	6	8			21	47
	咽頭結膜熱	定点当	0.00	0.20	0.67	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
		報告数		1	2	1							4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	定点当	0.00	0.60	2.33	1.00	0.00	3.00	13.00	0.50	2.00	1.00	2.61
		報告数		3	7	3		9	65	2	6	4	99
	感染性胃腸炎	定点当	2.00	6.00	3.67	0.67	1.00	0.33	2.60	2.25	4.00	4.75	2.82
		報告数	4	30	11	2	6	1	13	9	12	19	107
	水痘	定点当	0.50	0.00	0.00	0.00	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13
		報告数	1				2	2					5
	手足口病	定点当	1.00	0.00	0.33	0.00	1.00	0.33	1.00	1.25	1.33	0.75	0.71
		報告数	2		1		6	1	5	5	4	3	27
	伝染性紅斑	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	突発性発しん	定点当	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.67	0.00	0.00	1.33	0.00	0.18
		報告数				1		2			4		7
	ヘルパンギーナ	定点当	0.00	0.60	0.67	2.33	2.17	0.33	1.60	1.25	0.00	2.75	1.32
		報告数		3	2	7	13	1	8	5		11	50
	流行性耳下腺炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
		報告数						1					1
眼科	急性出血性結膜炎	定点当	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	流行性角結膜炎	定点当	－	1.00	4.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	3.00	1.00	1.12
		報告数		2	9				2		3	3	19
基幹	細菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	無菌性髄膜炎	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	マイコプラズマ肺炎	定点当	0.00	0.00	2.50	0.00	1.50	4.00	0.50	4.00	0.00	0.00	1.31
		報告数			5		3	4	1	4			17
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	定点当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		報告数											0

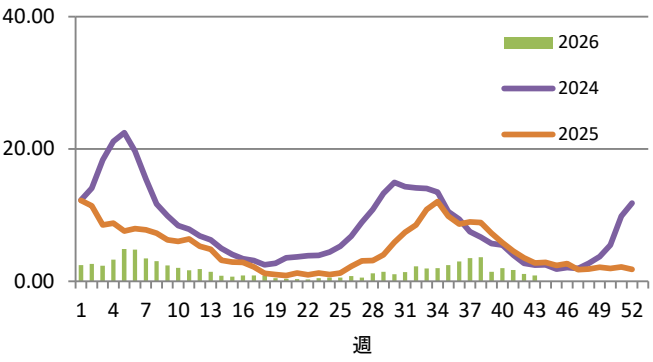
（※）咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

【定点把握対象疾患】週別 定点当たり報告数の推移（2026年第43週時点）

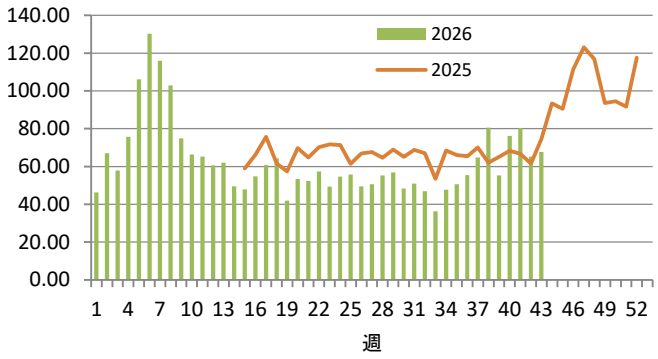
インフルエンザ



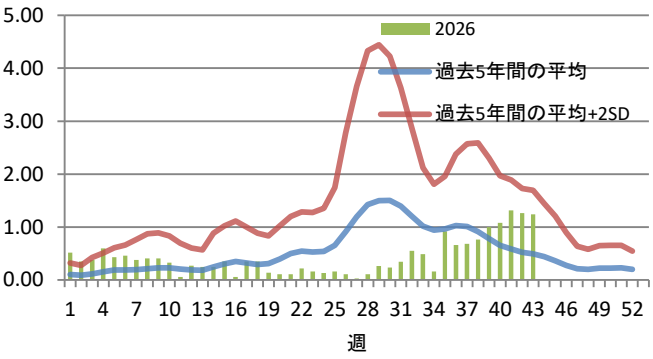
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）



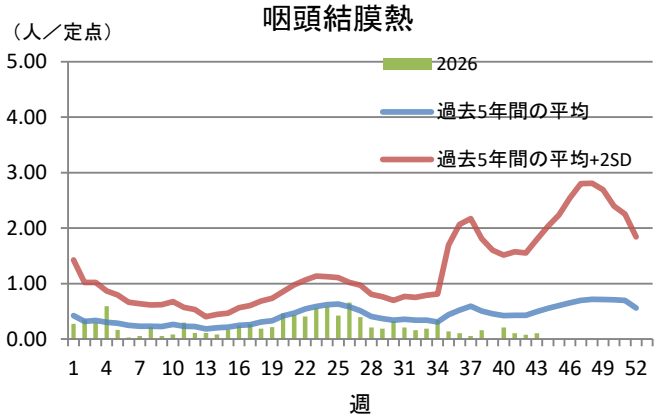
急性呼吸器感染症



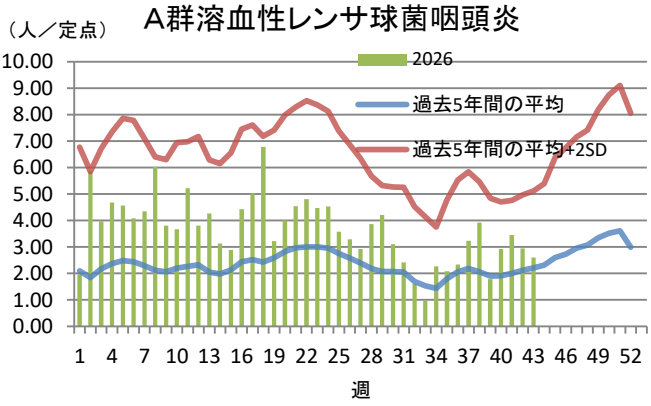
RSウイルス感染症



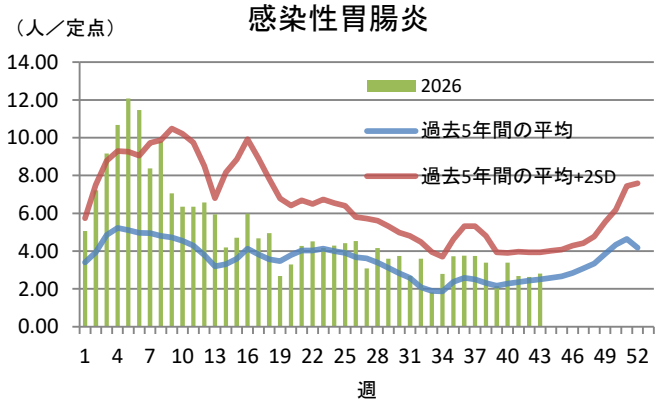
咽頭結膜熱



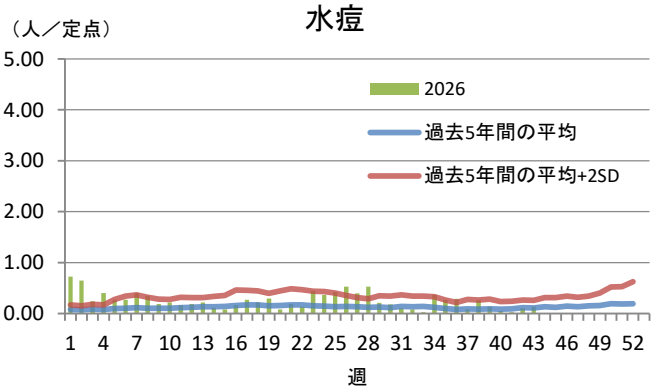
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



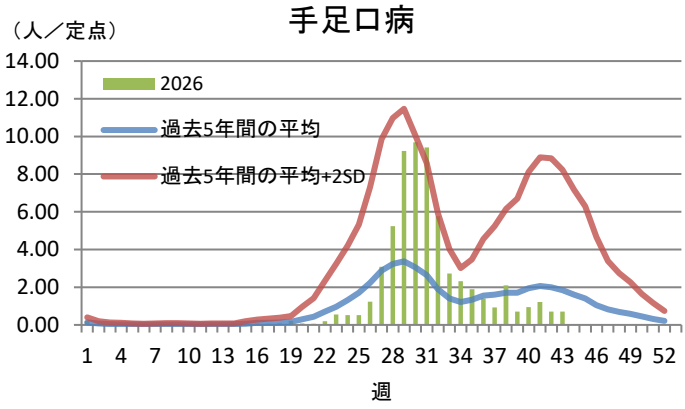
感染性胃腸炎



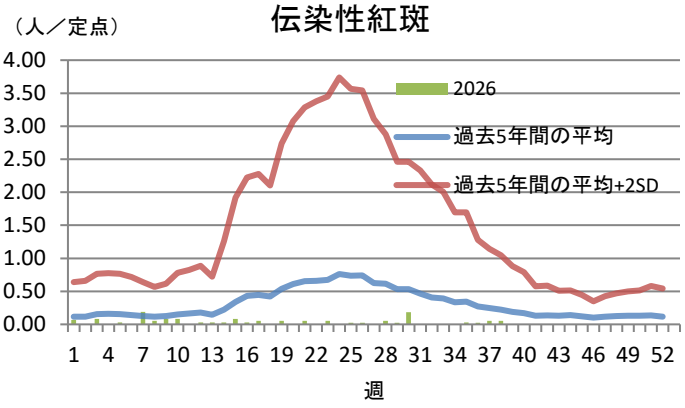
水痘



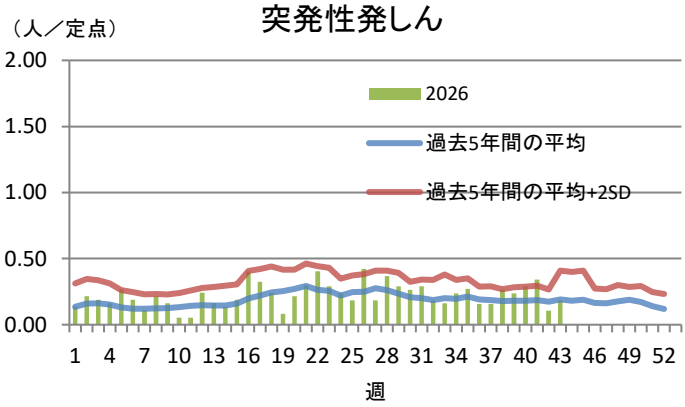
手足口病



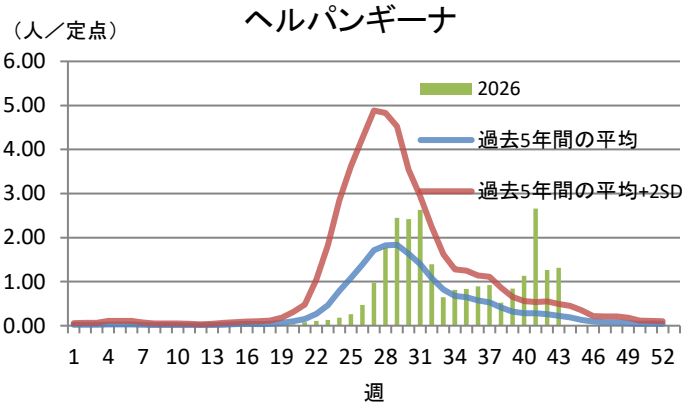
伝染性紅斑



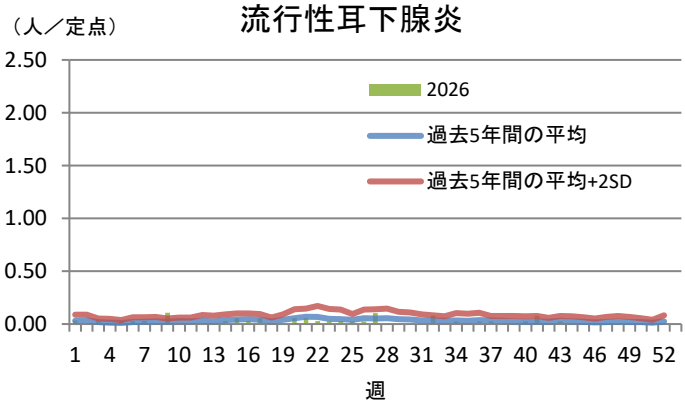
突発性発しん



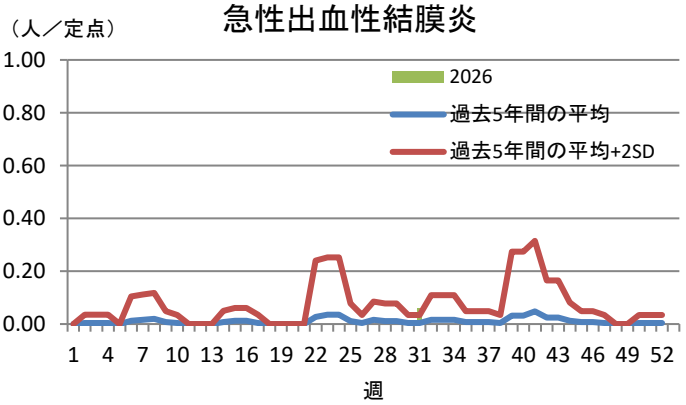
ヘルパンギーナ



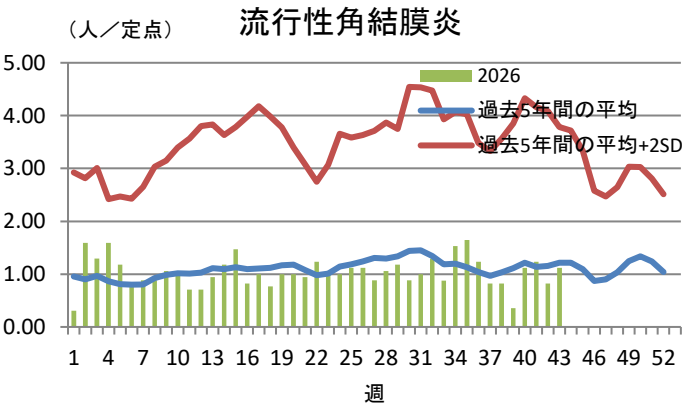
流行性耳下腺炎



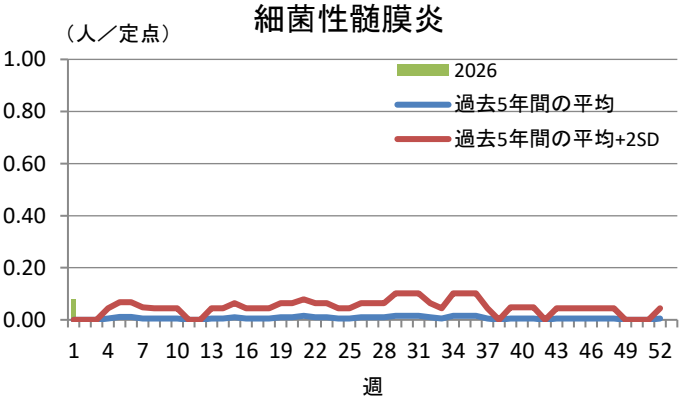
急性出血性結膜炎

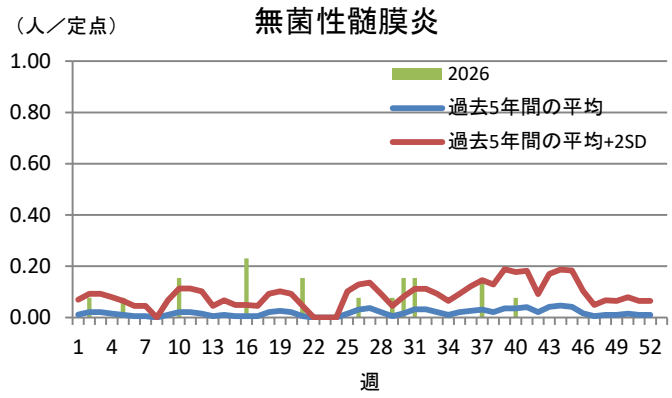


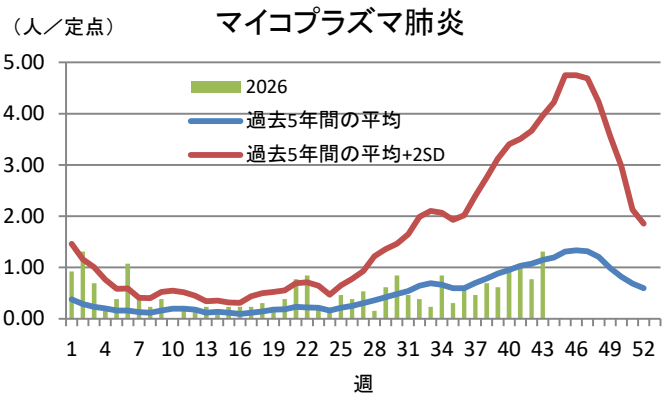
流行性角結膜炎

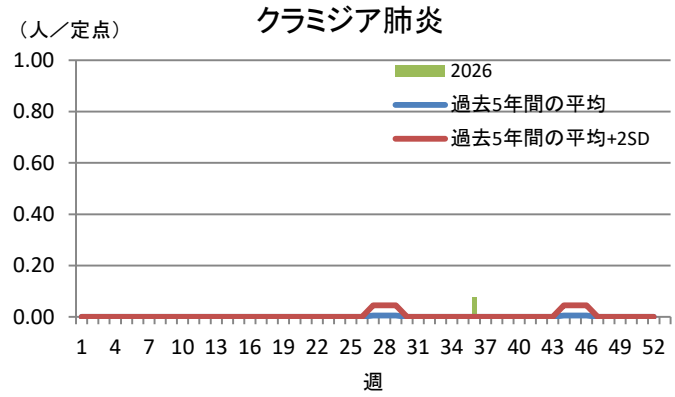


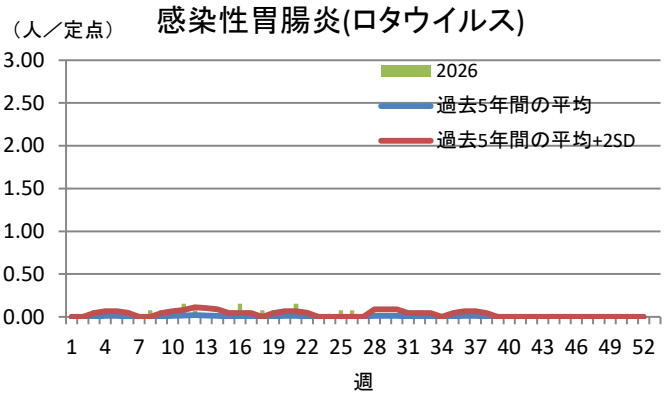
細菌性髄膜炎











- 週ごとの定点当たり報告数を示しています
- 過去5年間の定点当たり報告数の平均を示しています
- 「過去5年間の定点当たり報告数の平均＋2SD」を示しています

＜定点当たり報告数とは＞

定点当たり報告数とは、すべての定点医療機関からの報告数を定点医療機関数で割り算した値です。言いかえると、1医療機関当たりの平均報告数のことです。

＜週ごとの定点当たり報告数( )が過去5年間の平均＋2SD( )を超えることの意味＞

SDは標準偏差(Standard Deviation)の略で、データのばらつきを示す統計学の指標です。週ごとの定点当たり報告数が「過去5年間の平均+2SD(標準偏差の2倍)」を超えることは統計学的に見て稀なことであり、その感染症が過去5年間と比較して多く発生していることを示しています。

保健所別定点医療機関数

保健所名	定点種別					
	急性呼吸器感染症(ARI)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
中央	4	2	0	1	1	1
ひたちなか	8	5	2	2	1	3
日立	5	3	2	2	2	1
潮来	6	3	1	2	1	1
竜ケ崎	11	6	3	3	2	2
土浦	6	3	2	3	1	1
つくば	9	5	2	2	2	2
筑西	7	4	1	3	1	1
古河	5	3	1	1	1	2
水戸市	7	4	3	3	1	1
計	68	38	17	22	13	15

【定点把握対象疾患】年齢別報告数 2026年第43週

●急性呼吸器感染症（ARI）定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	1	1	18	18	24	21	28	28	24	27	22	68
COVID-19	2	2	5	2	0	1	0	1	3	2	1	4
急性呼吸器感染症(※)	160		1212				878					474

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	38	21	29	43	48	26	39	26	550
COVID-19	4	4	7	2	6	4	4	7	61
急性呼吸器感染症(※)	228	224	257	228	250	153	273	270	4,607

(※) 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ、医師が感染症を疑う外来症例

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	9	7	19	5	4	1	1	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	7	6	13	18	11	4	8	8	4	11
感染性胃腸炎	2	13	8	6	6	3	6	4	8	8	4	13
水痘	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0
手足口病	0	3	9	4	3	4	0	1	2	0	1	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	1	8	6	7	8	7	3	0	3	0	5
流行性耳下腺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	47
咽頭結膜熱	0	0	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	9	99
感染性胃腸炎	8	18	107
水痘	0	0	5
手足口病	0	0	27
伝染性紅斑	0	0	0
突発性発しん	0	0	7
ヘルパンギーナ	0	1	50
流行性耳下腺炎	0	0	1

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	2	2	4	5	1	1	19

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	1	0	2	3	1	0	1	4
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	1	0	0	1	0	17
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	0	0	0	0	0	0

茨城県のインフルエンザ入院患者の概況（2026年第43週時点）

入院患者の届出数

年齢別 ／ 期間		第43週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※1
入院患者数（※1）		25人	86人	78人	16人	4人	4人	1人	2人	23人	127人	69人			410人
年齢別内訳	1歳未満		2人	7人						1人	2人	2人			14人
	1～4歳	2人	1人	7人	2人					4人	12人	6人			32人
	5～9歳		7人	16人	3人					6人	27人	5人			64人
	10～14歳	2人	4人	11人	4人						6人	5人			30人
	15～19歳			2人	1人					1人	3人	3人			10人
	20～29歳		3人	3人		1人				1人	2人	2人			12人
	30～39歳		4人	4人	1人						3人	1人			13人
	40～49歳		2人	4人							2人				8人
	50～59歳	2人	4人	1人		1人				3人	3人	4人			16人
	60～69歳	2人	5人	5人	2人					2人	10人	9人			33人
	70～79歳	8人	19人	8人		1人	1人	1人		2人	21人	15人			68人
	80歳以上	9人	35人	10人	3人	1人	3人		2人	3人	36人	17人			110人

（※1）基幹定点医療機関からのインフルエンザによる入院患者報告数
・全国のインフルエンザによる入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou_00023.html）

茨城県の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）入院患者の概況（2026年第43週時点）

入院患者の届出数

年齢別 ／ 期間		第43週	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 ※2
入院患者数（※2）		9人	125人	284人	93人	27人	8人	23人	13人	40人	29人	17人			659人
年齢別内訳	1歳未満		1人	2人	1人	1人				1人	2人	1人			9人
	1～4歳		2人		2人	1人	1人		3人	2人	4人	3人			18人
	5～9歳								1人		1人	1人			3人
	10～14歳								1人						1人
	15～19歳			1人					1人						2人
	20～29歳			1人						1人					2人
	30～39歳		2人	1人							1人				4人
	40～49歳		3人	4人	1人	3人	1人					1人			13人
	50～59歳		4人	15人	3人	1人	1人	2人	1人						27人
	60～69歳	1人	9人	40人	12人	2人		3人	2人	5人	4人	1人			78人
	70～79歳	1人	39人	82人	27人	6人	5人	7人		11人	7人	2人			186人
	80歳以上	7人	65人	138人	47人	13人		11人	4人	20人	10人	8人			316人

（※2）基幹定点医療機関からのCOVID-19による入院患者報告数
・全国のCOVID-19による入院患者の概況は、厚生労働省ホームページを参照
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00485.html）